

社会貢献活動

当社グループが推進する社会貢献活動は、当社が現代社会において果たすべき社会的使命「ミッション」をさまざまな形で実現するものです。

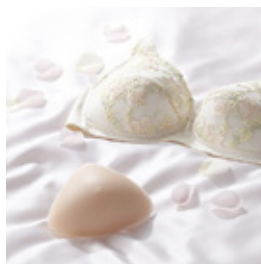


ブレストケア活動

女性用インナーウェアを事業の中核に据える当社にとって、乳がんの増加という社会課題は、将来にわたって持続的な成長を実現する上で解決しなければならない課題であると認識しています。



ピンクリボン活動



ワコール リマンマ

●ピンクリボン・チャリティ

毎年10月の間、乳がんの早期発見・早期治療・早期診断の大切さを訴える「ピンクリボン活動」の一環としてワコールの店舗で「ピンクリボンフィッティングキャンペーン」、ワコールウェブストアでは「ピンクリボンキャンペーン」を実施しています。ワコールの店舗では、採寸・試着をしていただくと、お一人あたり10円を、ワコールウェブストアでは、商品の種類・点数を問わず1購入件数につき10円をお客さまに代わってワコールからピンクリボン活動団体に寄付しています。

●リマンマ事業

1974年にスタートしたワコールのリマンマ事業では、「自分らしく美しくありたい」という気持ちに寄り添い、乳房を手術された方のためのインナーウェアや水着などを展開しています。全国5カ所の「リマンマルーム」の開設のほか、専任のアドバイザーによる相談会を全国で開催しています。



教育活動

からだとこころの変化にとまどいや不安を感じる思春期の子供たちに正しい知識を伝え、成長を前向きに捉えてもらうことを目的とした活動を行っています。



ワコールの出前教室

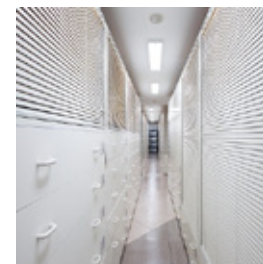
●ツボミスクール

小・中学生(小学4年生～中学3年生)とその保護者や教員を対象に、からだの変化と成長に合った下着の選び方などを伝える出前教室として2001年にスタートしました。思春期の子供もたちは、自分のからだとこころの変化にとまどいや不安を感じることも多いため、“正しい知識を身につけ、成長を前向きに捉えてほしい”という考えのもと立ち上げました。教室では、ワコールの従業員が講師となり、ワコール人間科学研究開発センターの研究データをもとに、「体型の変化」や「大人と子どものからだの違い」などをわかりやすく解説しています。また、近年のジェンダー平等社会の実現に向けた流れの中で、体育や性教育を男女共修とする学校も増えてきました。こうした時代の変化を受け、「ツボミスクール」では2023年より小学4年生を対象に「男女共修コース」を開設。男の子と女の子がともに、「成長期のからだの変化」「プライベートゾーンを守る下着の種類や役割」などを学ぶ授業を行っています。



文化活動

女性用インナーウェアビジネスを通じ、日本女性の洋装文化の普及・発展に貢献してきたワコールは、ファッションやアートを切り口にしたさまざまな文化活動にも取り組んでいます。

©京都服飾文化研究財団、
福永一夫撮影

九州に初進出したSPIRAL GARDEN

●公益財団法人 京都服飾文化研究財団 (KCI)

1978年、当時の文部省の認可を受けて、西欧衣装を体系的に収集、保存、研究、公開する、「公益財団法人 京都服飾文化研究財団 (THE KYOTO COSTUME INSTITUTE)」が当社の出捐により設立されました。当財団での研究成果を公開する衣装展は海外からも招聘され、各地で国際文化交流の架け橋となっています。

●スパイラル

1985年、“生活とアートの融合”をテーマにした複合文化施設「スパイラル」を東京・青山にオープンしました。演劇、舞台、音楽、シンポジウム、美術展など、多彩なジャンルのイベントに対応する「スパイラルホール」や「スパイラルガーデン」を擁し、若手アーティストに発表の場を提供するとともに、彼らとのコラボレーションによる多彩な文化事業を展開しています。創業40年を迎えた2025年には、スパイラルとして九州初進出となるONE FUKUOKA BUILDING にショップ・カフェ・ギャラリーを備えた新しい複合スペース「SPIRAL GARDEN」をオープンしました。